

【学校教育目標】 ふるさと作木を愛し、新しい時代をたくましく生き抜く児童の育成 ―元気 本気で 最後まで―													三次市立作木小学校
ふるさとに学びたくましく生きる子どもの育成 ―元気 本気で 最後まで―	中期 経営目標	短期 経営目標	目標実現の ための方策	評価指標	目標 値 (%)	達成 値 (%)	達成 度 (%)	評 価	自己評価	関係者 評価	ご意見	改善策	
	確かな学力 の定着	主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善	・複式指導の充実 ・算数科の授業づくり ・ICT 活用	・三次市学力到達度検査（算数の活用）において全国平均を上回る児童の割合	70								
		基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着	・読書活動の充実 ・常学習の実施（漢字・読解・計算の力の定着）	・単元末テスト（国語・算数）80点以上の児童の割合 ・三次市学力到達度検査で全国平均を上回る児童の割合	70								
	豊かで健やかな心身の育成	自己肯定感の向上	・特別活動の充実 ・教育相談の実施 ・日常的な評価の工夫	・児童アンケート、i-Check における「自己肯定感」「思いを伝える」「お互いを認め合う」項目の肯定的回答	80								
		基礎体力の向上	・体育科授業の改善 ・外遊びの奨励 ・業間体育の実施	・新体力テスト結果のＡＢ率	60								
			・生活リズムの改善（小中連携・家庭啓発）	・就寝時刻の目安を守っている児童の割合 ・メディアに関する家庭のルールを設けている家庭の割合	70								
	愛され信頼される地域とともにある学校	積極的な情報発信	・学校・学級・保健便り等の計画的な発行 ・ＨＰ更新	・保護者の学校評価アンケートにおける学校満足度に関する項目の肯定的評価の割合	85								
		作木ふるさと学習の充実	・オリジナルカリキュラムの評価改善	・児童アンケートで「作木のよさを知り大切に思う」児童の割合	90								
		子供と向き合う時間の確保	・業務の精選と効率化 ・一斉退校日の設定 ・職員の意識改革	・「子供と向き合う時間を確保している」「自分は業務改善を進めることができた」と回答する職員の割合	80								

5 100%以上 3 60%～80%未満	目標を十分達成している。 目標をやや下回っている。	4 80%～100%未満 2 40%～60%未満	目標を概ね達成している。 目標を下回っている。 1 40%未満
-------------------------	------------------------------	-----------------------------	------------------------------------

A 自己評価は適正	B 自己評価は適正でない	C 判断できない
-----------	--------------	----------